

革新的
サービス

小規模型

設備投資

事業計画名

世界にたった1つ！顧客とともに創造するオンデマンドギフト計画

心に残るパーソナルギフト開発に向け、
パッケージの印刷・彫刻を内製化

概要》

個のニーズを反映した個性的なカジュアルギフトをオンデマンド生産。UVプリンターとCo2レーザー加工機の導入で、社内製作体制を構築。

本事業への取り組みの経緯

当社はこれまで引出物や内祝いなどの返礼品を主軸に、ギフト商品の卸売や販売を行ってきた。昨今、ギフト業界では、商品仕入・販売時における値引きに留まらず、配送費が高騰する中でも送料無料で当たり前になるなど、過当な競争に陥っている。新たな市場を開拓すべくリサーチを行った結果、お中元やお歳暮などの儀礼的なフォーマルギフトが減少傾向にある一方、大切な人へのパーソナルギフトは手間暇をかける傾向があり、市場も右肩上がりに拡大していることが分かった。

そこで本事業では、より個性的なギフトを望む客層をターゲットユーザーに設定し、贈る側の思いを伝える個性的なギフトを開発することで他社と差別化、価格競争からの脱却を目指した。

事業概要

当社が主に販売している箱ものギフトの中で、「名入れ」を行うオリジナルギフトへの反響は増加傾向にあり、購入率も高くなっていた。名入れをキーワードに検討を行い、贈り主が希望する写真やメッセージをパッケージに印刷し、ギフトを開けた後にも飾ってもらうなどの楽しみ方ができるオリジナルギフトを考案した。

1個からの生産体制を構築するために、UVプリンターと、ガラスなどUVプリンターで直接印刷しにくい素材に文字などを彫り込むCo2レー

ザー加工機を導入。また、誕生日プレゼントやクリスマスプレゼントに対応するデザインテンプレートも作成した。その後、UVプリンターを用いた木箱への文字・写真の印刷、Co2レーザー加工機によるガラス素材への彫り込み・木箱の切抜などの試作を行い、印刷強度や発色、再現力、焼色などの品質と加工時間を検証しながら素材別に製作マニュアルを作成した。



UVプリンター UJF-3042Mk II システム



Co2レーザー加工機 VLS3.60 30W



代表取締役社長 葛西 利昭

【各種小売業】 株式会社ギフトセンターかさい

〒500-8369 岐阜市敷島町8丁目49番地

TEL.058-253-6169 FAX.058-253-3350

設立／平成8年1月16日 資本金／1,000万円 従業員数／8人

https://www.g-land.net/ e-mail/info@g-land.net

企業概要

婚礼引出物や結婚・出産等の内祝いなど、さまざまなギフト商品の販売・卸売を手掛ける。オリジナル絵本やオリジナルラベルジュースなど、多様化する個々の顧客ニーズに応える商品展開にも力を入れ、2000年からは独自ドメインでのインターネットの販売をスタート。現在は、大手モール型通販サイトを加えたネット通販を通じて、エンドユーザーを対象とした商品の販売を主力とし、パーソナルな商品開発に取り組んでいる。

事業成果

試作の結果、木箱やガラスなどどの素材でも、印刷強度や発色、再現性は申し分ないことが分かった。また実際に試作をすることで、素材によっては文字や写真の印刷前に、インクの定着・補色のため、糊となるプライマーや白インクでの印刷を敷く必要がある場合があることや、適した位置に印刷等を施すためには商品に合わせた治具が必要なことも分かった。そこで、導入したCo2レーザー加工機で治具の製作も社内で行った。治具を用いたことで、Co2レーザー加工機によるケガキ後の印刷においても、ズレが生じにくくなり、同じ製品を作るための大量印刷もスムーズにできるようになった。本事業の取り組みにより、個人名やイラスト、写真を印刷した心のこもったオンデマンドギフトを提供できる体制が整った。

事業の活用状況

桐箱入りギフトを中心に人気の高い商品を選定し、カステラやジュース、カタログギフトなどの名入れギフトを展開している。よく利用されるカタログギフトは、価格競争のため売れても利益率が低いことが課題だったが、名入れパッケージで付加価値を付けることで利益率も向上した。

またギフトの販売では、お中元お歳暮などの年中行事の際に配達が生殺していたが、名入れを希望する顧客は、「贈りたい日の前に届き、贈りたい日に開ける商品」として、時間に余裕を持って注文するケースが多く、業務の分散による効率化も望める。

現在は、独自ドメインのショッピングサイトの

ほか、ヤフーショッピング、楽天市場、Amazon、WowmaのWEBモールも活用し、オンデマンドギフトを提供している。リピーターも多く、SNSなどを通じて口コミが広がり、新規受注が増えればと期待している。

今後は、父の日や母の日、敬老の日などイベント向けの商品や、浮世絵のライセンスを取得した外国人向けの商品展開を考案中。また企業の周年記念品・学校の卒業記念品等についても、印刷やレーザー加工による名入れを希望する声も上がっており、さらに幅広いジャンルの商品開発ができると、手応えを感じている。



桐箱にメッセージ、イラスト、写真の印刷を施した商品



瓶に名前や目盛を付けた還暦祝いセット

平成二十八年
度
補正
予算
事業